

平成 24 年 1 月 吉日

各 位

定年教授による最終講義のご案内

いよいよ本格的な冬に入りました。年度末に向けて慌しくお過ごしのことと拝察いたします。

さて、本年度末をもって定年を迎える教授による最終講義を下記の日程で開催する運びとなりました。

四十九院静子教授は、聖徳学園短期大学家政学科創設時以来、多年に亘って食生活・食文化に関わる教育に携わってこられ、浅岡淳子教授は、介護福祉学科から本学科へ移籍されました後も、介護技術を講じておられます。野中博史教授は、情報メディアを専門としておられ、専任としての勤務は短いものの、文学科時代から非常勤講師として学生指導に当たってこられました。

平成 16 年度に総合文化学科が開設されるまで、家政学科・文学科がその前身にあり、その後、介護福祉学科からのメンバーも加わっております。3 名はそれぞれの時期に関わってまいりました。それだけに、ご関係の方々が広く、多岐に亘ると思われまます。

3 名とも学究の意欲は依然衰えておりません。最終講義にご来駕下されば、大いに前途の励みになることでしょう。学年末を控え、ご多用のところ恐縮に存じますが、どうかよろしくご来聴下さいますようお願い申し上げます。

聖徳大学短期大学部総合文化学科
学科長 原田 義也

記

日時：平成 24 年 1 月 27 日（金）13 時～16 時

場所：本学 7301 教室

講師：四十九院静子、浅岡淳子、野中博史

（なお、当日は必修授業「キャリアスタディⅠ・Ⅱ」として実施いたしますので、お席が後方になるかもしれません。ご了承下さい。）

以上